



雲南市波多地区への質問

① 車で田んぼ道を進んでいると、各田んぼ周りの草の手入れが行き届いているようでした。協議会で手入れをなさっているのでしょうか。

あるいは、地区で定期的に草刈りの取り組みをなさっているのでしょうか。

A: 荒廃農地が増えています。管理されている農地は所有者自身・農業法人等に委託・中山間直接支払い制度の活用にて実施（協同作業）今年で5期5年目が終了自主組織としては行ってはいません。

② はたマーケットや「たすけ愛号」の無料送迎など、様々な作業があり大変だと推察いたします。

今後も様々な業務を継続していけるよう、人材育成やマニュアル化などの体制づくりは行っておられるのでしょうか。

A: 特にマニュアル等は作成していません。市役所から毎年春先に「新任役員職員」の研修案内が有ります。

業務（方針）に関しては地区振興計画（3次）を作成しています。

③ まちづくりの過程で住民からの意見や要望はどのように収集し、反映されていますか？

A: 総会での発言（苦情や課題）、地域団体要望書と維持要望書（道路等）の提出すること

市長への意見箱など（例：危険箇所への外灯設置要望など）

④ 若者の定住促進や子育て支援に関する取り組みはどのようなものがありますか？

A: 自主組織では行ってはませんが、市役所や空き家バンクして貰っています。



⑤ 協議会直接雇用になったのメリット・デメリットを教えてください。

A：メリット～人材を自ら採用出来る。

処遇も自主組織で対応できる。（市役所は手が離れる）

デメリット～責任がある。給与（昇給最低賃金＋α）賞与（退職金）が出せない。

⑥ たすけ愛号の維持管理方法は？

A：管理は福祉部（責任者～藤原主事）自動車保険・車検・修繕等経費は福祉より支出

修理等多額の場合はふるさと基金を取り崩す。（今年度新車購入済・・・電源立地助成金）

⑦ ほかほかわくわくサロンは手先を使い、ものづくり等、独食防止との事でしたが、経費の出どころはどちらからになりますか？

A：福祉部（市役所はその都度+社協 34 万円）より支出しています。

⑧ 除草や倒木処理などの自主作業とありますが、経費捻出は？

A：基本はボランティア（自己責任）です。

ボランティア保険の加入、燃料は支給する。

⑨ たすけ愛号に、利用の条件などはありますか？

A：波多地区内のみ運行可能（事前に近隣の運送業者と協議承諾済み）

運賃原則無償です。



⑩ ふれあい交流会に 100 名も参加されるのは凄いことだと思います。

子どもの事業と一緒にすることで多世代が交流できるようになったとありましたが、具体的にどういった内容で実施されているか教えてください。

A：お笑い劇場（職員役員による出し物）、地元のそば提供。

関係者の結婚披露（祝宴）、子供の卒業進級祝い。（最高齢者がお祝いを渡す）

⑪ 掛合高校には波多地区担当の生徒さんがいるということでしたが、地区担当の高校生、という部分について詳しく教えてください。

A：1年生を、掛合町内を5地区に分け（本人希望等で5～6人）各地区に向いてその地区の歴史や名所、地区の活動などを勉強（把握）する。
（例）情報発信支援～ユーチューブを制作

